

いま、士幌高校では

海外や全国で生徒一人ひとりの夢や想い『志（こころざし）』を実現しています。今回もその一部を紹介します。

◆第23回海外文化交流事業米国派遣 10月25日（土）～11月5日（水）



10/14 役場にて出発の挨拶



士幌高校では、日頃の英語の授業や海外文化交流をとおして、英会話力を身につけた生徒を育てたいと考えています。そのため、この交流事業は士幌町からも全面的な支援を受けて実施されています。今年度は、3年生9名がアメリカ、コロラド州にあるキャッスル・ビュー高校を訪問しました。授業や体験学習、ホームステイをとおして交流を深め、国際的な視野を広げるとともに英会話を実践することができました。



◆第65回農業クラブ全国大会（沖縄大会） 10月20日（月）～10月23日（木）



65年の歴史の初め、沖縄県が初めて開催された。3名の代表が、賞状を授けられた。144名の選手と、1名の観客が参加した。この大会は、農業クラブの発展と、農業の活性化を図るため、全国から多くの選手が参加した。この大会は、農業クラブの発展と、農業の活性化を図るため、全国から多くの選手が参加した。

◆第13回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト宮城大会 11月7日（金）～11月9日（日）



高橋菜々実さん（3年）が、農業クラブ北海道連盟技術競技大会で最優秀を獲得し、地区の代表として本大会に出場しました。

全国産業教育フェアとともに宮城県名取市文化会館にて開催され、全国の専門高校で学ぶ高校生が参加しました。入賞することはできませんでしたが、多くの方々のご指導いただき、フラワーデザインに関する技術を高めることができました。

◆第9回北海道農業高校食彩フェアinTOKYO 11月15日（土）～11月16日（日）

大丸東京店で販売実習を行いました。食品の衛生管理を強化することはもとより、都民の評価から各校の取り組みの一層のレベルアップを図る機会となりました。

